

長年の総合的な学習の時間（DOVE）の実践により、附属中学校教職員一同が、令和2年度の文部科学大臣優秀教職員表彰として団体表彰を受賞しました。



いただいた賞状と盾は、職員玄関ホールのショーケースに陳列しています。

平成10年度	「総合DOVE」という名称で、総合的な学習を先行実施
平成11年11月	公開研究協議会を開催し、総合的な学習の成果と課題を発表
平成13年 6月	『総合DOVE－実践と評価の在り方を探って－』を発刊
平成14年11月	「総合DOVE学習成果発表会」を開催
平成16年10月	「附中祭」を統合し「DOVE FESTA」を初開催以後、毎年同時期に、保護者や地域に成果を発表
平成28年10月	質的向上を目指し「DOVE ACADEMY」と改称

DOVEとは、附中の象徴である「はと」を意味する英単語であり、Developmental（発展的な学習）、Original（独創的な学習）、Voluntary（自発的な学習）、Enjoyable（満喫できる学習）を目指した学習活動という意味を包含したものです。

附中では、質の高い実践研究を継続し、確かな学力と行動力、協働性を身に付けた優れた人材を輩出してきました。

「総合的な学習の時間」で、教科等を超えた横断的・総合的な学習を先行実施し、その充実に貢献してきました。また、「ふるさと教育」との関連を考慮し、学習する対象を郷土「秋田」や「秋田のよさ」としながら、ふるさとでのよさや可能性を発見する学習活動を継続してきました。

さらに、思考を可視化する「ミエルトーク」という附中独自の思考ツールを開発し、全校生徒によるディスカッション等に取り入れ、附中生の優れた思考力や表現力などを県内外に発信することができました。

令和2年度は、ICTを活用したディスカッションの在り方について究した成果と課題をオンラインを活用して県内外に発信し、高い評価を得ました。

今後も、地域に根ざしたキャリア教育を軸とする進路探究型の学びの充実に全教員が指導を担当し、3学年が連携して全校で「理想の生き方」を探っていきます。